

事業計画書

				NO	47
事業名	第5回 NIST			事業主体	審判指導者トレセン
期 日	8月7日（土）			開催地	WE B
参加者	18名	事業責任者	岡田 要	担当者	岡田 山下
相馬、菊次、岡田、山田秀、平尾、小中尾、森田、三ツ溝、福田、浦川、松尾、原田、納屋、橋本、太田、廣田、本山、中村友					
テーマ	今年度の事業計画について				
実施事項	<p>●参加対象者 1・2・3級インストラクター、各都市審判長</p> <p>●日程 18:45～ 受付 【進行：岡田】</p> <p style="text-align: right;">◎19:00～19:10 開会あいさつ 【センター長】</p> <p>・今年度の事業において様々な修正（改善）点が生じているが、NISTにおいても改善に向かうよう熟議してほしい。</p> <p style="text-align: right;">①19:10～19:30 3級インストラクター認定講習会について 【岡田】</p> <p>・講習会実施に向けてのkick offシステムの設定について説明（講習会実施1か月前から準備が必要）</p> <p>・今後は各指導者が各都市にて実践できるようWEB講習会資料（パワーポイント資料）の共通理解</p> <p>・本資料については、「インストラクターコーチング法」として今後のNISTにおいて共有する。（9月）</p> <p>・24日、25日のWEB講習会には受講者だけでなく、現指導者もできれば参加をし、内容の共有サポートを求む。</p> <p style="text-align: right;">②19:30～19:40 3級審判員フォローアップ研修会兼3級インス実技研修 【平尾】</p> <p>・昨年度できなかったため、対象者はR1・2年度取得者（12名）申し込み締切は8月10日</p> <p>・フォローアップ受講者を上級指導者が指導をし、3級インス受講者は見学する。</p> <p>・次のゲーム（主審はフォローアップ受講生以外）を3級インス受講者が指導し、その指導を上級指導者が指導する。</p> <p style="text-align: right;">③19:45～20:15 CGMにて指導者メソッドの確認と加除修正 【岡田】</p> <p style="text-align: right;">④20:15～20:40 各グループの修正点について発表、全体でのすり合わせ 【岡田】</p> <p>・アナリシス編については「審判員が何をしていたか」ではなく、指導者が「ゲームを見るときに何をするか」を記載する。</p> <p>・アナリシス編については積み残しとなった。→浦川副委員長にまとめと、全体への展開をしていただいた。</p> <p style="text-align: right;">⑤20:40～20:50 ブロック部会、コーチ制について 【太田・岡田】</p> <p>・長崎市城山SSSの選手、保護者、コーチを対象。次期はコロナのため未定。</p> <p>・ゲストとして津野・馬場1級審判員に依頼予定。（黒澤、坂本の可能性もあり）</p> <p style="text-align: right;">⑥その他 【岡田】</p> <p>・イントレ（8月21日、22日）については講師と連絡を取り、実施の有無、形態について決まったことを展開する。</p> <p style="text-align: right;">⑦センター長より</p> <p>・審判員がゲームに臨む際に、どれだけ期待感を持たせて不安感を払拭させているか。コーチとしてい考える必要がある。</p> <p>・事業の変更については、誰のための変更なのか、対象者を明確にし対象者の都合を第1に考える必要がある。</p> <p>・今後メンター制については地区主体に変更していくが、コーチ制についてはグループも含め変更しない。</p> <p style="text-align: right;">⑧閉会挨拶 【岡田】</p> <p>・NISTは試行錯誤しながらも少しずつ進化している。新たな仲間の発掘に協力してほしい。</p> <p>・現在3級インストラクターは次の2級インス昇格に向けて準備をしてほしい。</p> <p style="text-align: center;">◎その他事務連絡（次回は9月4日を予定、WE B会議）</p>				
	所感	<p>これまで3級インストラクター認定講習会資料は全体に配付し、共有を図ってきたつもりであったが、具体的に何をどうすればいいかの説明がなされていなかった。今回はそのモデルケースとしてできるだけ多くの現指導者にノウハウを伝えることで、誰もが自信をもって講師となってもらいたいと思う。指導者メソッドについても同様で、「インストラクターの長崎スタイル」の具現化をねらっている。地道な取組が今後の成果につながることを願って一つ一つ丁寧に進めていかななくてはならない。「わかる」「できる」ことが魅力的な研修会につながり、NISTの参加者が増え、ひいては指導者全体の質の向上とボリュームアップへとつなげていきたい。</p>			
予算（案）	予 算		費 用		
			責任者	岡田	3,000
			補助者	浦川	2,000
			講師	岡田	5,000
	合計	-	合計	10,000	
係	総括	小川・菊次		補佐	浦川
	会場	相馬（WE B）		受付	相馬
	進行	岡田		広報	相馬
	会計			記録	岡田
				報告日	2021/8/8